

第5 防災対策

1 県地域防災計画の整備状況

地域防災計画（原子力災害対策編）を平成20年7月に作成した。

2 市町村地域防災計画の修正指導

災害対策基本法に基づき、情報伝達体制、防災体制、避難場所等の見直しについて市町村地域防災計画修正の指導を行い、地域防災体制の強化を促進した。

表1 市町村地域防災計画の作成状況（平成20年12月現在）

市町村名	作成年度	最終修正年度	市町村名	作成年度	最終修正年度
仙台市	38	震災編 平18	川崎町	40	平13
		風水編 平18	丸森町	39	平11
石巻市	38	平20	亘理町	39	平20
塩竈市	39	震災編 平19	山元町	39	平19
		風水編 平11	松島町	39	平10
気仙沼市	平19	平19	七ヶ浜町	37	平12
白石市	39	平17	利府町	39	平18
名取市	39	平19	大和町	39	平17
角田市	39	平17	大郷町	39	平13
多賀城市	39	震災編 平19	富谷町	39	平12
		風水編 平10	大衡村	38	平20
岩沼市	39	平19	色麻町	39	平18
登米市	平18	平18	加美町	平16	平16
栗原市	平18	平18	涌谷町	39	平12
東松島市	平17	平17	美里町	平19	平19
大崎市	平19	平19	女川町	39	震災風水 62
蔵王町	42	平13		平13	原子力 平13
七ヶ宿町	41	平11	本吉町	38	平12
大河原町	39	平20	南三陸町	平18	平18
村田町	39	平11	計36市町村		
柴田町	39	平20			

3 震災対策

国の地震調査研究推進本部地震調査委員会の宮城県沖地震に関する長期評価（平成12年11月公表、平成21年1月修正）によると、今後30年以内での発生確率は99%と宮城県沖地震の再来の切迫度が高くなっており、これまでも増して地震防災対策の強化が求められている。そのような中で、平成15年5月26日、7月26日の2度にわたる大規模な地震、平成20年6月14日の岩手・宮城内陸地震、7月24日の岩手県沿岸北部地震を経験し、災害対策上、様々な防災対策の検証を行なうことができた。

ここで明らかになった教訓や課題を踏まえ、新たに条例を制定するとともに、各種計画、マニュアル等の策定、修正を行ったほか、防災意識の啓発普及についても積極的に取り組んでいる。

1 震災対策推進条例の制定

県民総ぐるみによる震災対策を推進する気運を高めるため、平成20年10月23日に「震災対策推進条例」を制定し、平成21年4月から施行した。

2 行動計画(アクションプラン)の改訂

平成15年に「みやぎ震災対策アクションプラン」(平成15年度～19年度)を策定し、震災対策を進めてきたが、発生が危惧されている宮城県沖地震への備えは県民の安全・安心の確保の点から県政の重要課題であり、引き続き対策を推進していく必要があることから、県の地域防災計画、震災対策推進条例を踏まえ、県が実施する震災対策の行動計画として平成21年3月に「第2次みやぎ震災対策アクションプラン」(平成21年度～24年度)を策定した。

3 第3次地震被害想定調査

県では、「地震被害想定調査」を昭和59年度～61年度(第1次)、平成7年度～8年度(第2次)の二度行っている。地震調査研究推進本部地震調査委員会の評価における新しい知見、学術上の進展や社会条件の変化を踏まえて、よりの確な地震防災対策を推進するため、平成14年度から15年度までの2箇年事業をして、宮城県全域を対象とした第3次地震被害想定調査を実施した。

この調査では、宮城県沖地震(単独型、連動型)及び長町ー利府線断層帯地震を想定した被害や危険度の予測のほか、津波浸水域予測図の作成を併せて実施し、報告書を作成した。

4 緊急地震速報の導入

緊急地震速報については、平成19年10月から一般への提供が開始されているが、県では、仙台管区気象台と連携して、広く県民に周知するとともに、平成20年度に県庁舎に導入し、来庁者等の安全の確保を図った。

5 出前講座の実施

宮城県沖地震を始めとする大規模な地震に備えるため、地域の自主防災組織等からの申請に基づき、職員を講師として出前講座「宮城県沖地震の再来への備え」を実施している。

6 津波情報ネットワークの検討

平成18年度より国土交通省(東北地方整備局)が順次整備しているGPS波浪計の宮城県沖(牡鹿半島沖及び気仙沼・広田湾沖)への設置(2基)を踏まえ、本県における津波観測や情報伝達、避難指示等の迅速化を図るため、津波情報ネットワークの構築検討を進めてきた。

検討にあたっては、学識経験者をはじめ、国や県、市町村等の関係機関からなる宮城県津波情報ネットワーク構築検討会を立ち上げ、観測・情報収集計画や情報伝達方法等について検討を行った。